

主催：日本臨床疫学会（康永 秀生 理事）

やさしい臨床研究統計解析セミナー 使える統計知識とStata活用法

2019年9月16日(月・祝)開催

時間：10:30 - 17:00

会場：マッシュアップスタジオ (文京区湯島 2-21-25 SKYビル)

受講料：16,200円 (税込)

対象者：臨床研究の初学者（日本臨床疫学会学会員限定）

臨床家が臨床研究する必要性について

めざましい医療の進歩により、様々な疾患を人類は克服しつつありますが、日常診療においては解明されていないことがまだ数多くあります。

この疑問点を一つ一つ解決していくことで医療は日々進歩しています。この疑問(臨床的クエスチョン)は、現場で働く医療従事者にしか気づくことができないことです。臨床家が臨床研究を行うことで、疑問点を解決し、医療をより一層進歩させていくことが望ましいと考えています。

統計ソフトの活用

臨床研究を行うために重要なのが統計です。統計は、とても奥深い学問であり、医療統計の理論を一朝一夕で修得することは困難ですが、統計解析ソフトを使うことにより最先端の研究を行うことができ、臨床研究を行う上で大切なことだと考えています。

本セミナーで使用するStataは、統計解析ソフトの中では、安価で、初学者から上級者まで利用されているソフトウェアです。メニュー操作とコマンドの2つの方法で操作できます。また拡張性が優れているため、最新の統計手法を簡単に利用することができます。特に、ヘルプ機能が優れている点と、メニュー操作を行うと、その結果が画面にコマンドとして出力されるため、自然とコマンド操作を身につけることができ、初学者の方でも使いやすように設計されています。

セミナーについて

臨床家による学会発表、研究会発表が活発に行われています。しかし、残念ながら、臨床研究を行うための医療統計を学べる機会はほとんどありません。私達は、臨床研究に取り組む人のすそ野を広げたいという思いから、Stataセミナーを開催することとしました。実際に使える統計知識や実践的なStataの使い方を学んでいただければ幸いです。

充実の サポート体制

参加者4~6人に対し
1人のサポート講師を
配置します

参加お申し込み方法

下記ウェブサイトよりお申込みください。

https://a-youme.jp/sce/entry/c_register1/enter.php

※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

※お支払いは銀行振り込みによる前払いのみです

※お申し込みから14日以内にお振込みが無い場合は自動的にキャンセルとなります。



2019年8月1日(木)より
お申込み受付開始!

お問い合わせ事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A

あゆみコーポレーション内

E-mail: office@clinicalepi.org

TEL: 06-6136-4949

RAX: 06-4441-2055

講師紹介

道端 伸明

(Nobuaki Michihata)



東京大学大学院医学研究科
ヘルスサービスリサーチ講座 特任助教
医師、公衆衛生学修士、医学博士

専門分野：

小児科学、思春期医学、臨床疫学

近著：

できる! 傾向スコア分析

SPSS・Stata・Rを用いた

必勝マニュアル(金原出版)共著

セミナースケジュール



10:30 講義編

臨床研究とは / Stata概要



11:00 実践編 ①

グラフ作成(散布図、箱ひげ図、ヒストグラム) / 代表値 / 検定方法の俯瞰



12:00

昼食



12:45 実践編 ②

カイ二乗検定、Fisher正確検定 / t検定(ノンパラメトリック)



13:45 実践編 ③

ANOVA(ノンパラメトリック) / 重回帰分析 / 多変量ロジスティック回帰分析



15:00 実践編 ④

生存時間分析



15:30 実践編 ⑤

データクリーニングの基礎 / ログファイル・doファイルなどさらなる学習法



16:30

質疑応答



17:00

セミナー終了

※スケジュールについては、変更する可能性がございます。あらかじめご了承ください。

※ 本セミナーは日本臨床疫学会学会員限定となります。